

(令和6年度補正分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名 千葉県山武市
本事業の担当部局名 総合政策部 企画政策課

事業メニュー		ライフデザイン・結婚支援重点推進事業						
区分		一般メニュー						
関連事業メニュー		1.1.3 出会いの機会・場の提供に関する取組						
個別事業名		山武市結婚応援事業				新規／継続 (一般財源での実施も含む)	継続	
実施期間		令和7年4月1日		～	令和8年3月31日		事業開始年度	令和4年度
総事業費(A)(円)		776,280		寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0		差引額(A-B)(円)	776,280
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額		776,280						
費用内訳 (円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費	
	総事業費	0	0	383,080	0	116,600	12,600	
	対象経費支出予定額	0	0	383,080	0	116,600	12,600	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	区分	委託料	使用料及び賃借料	備品購入費	負担金	補助金	計	
	総事業費	0	264,000	0	0	0	776,280	
	対象経費支出予定額	0	264,000	0	0	0	776,280	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
○		※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。						
自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け		<自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 過年度に引き続き、結婚や出産・子育ての希望が叶えられるように、一人ひとりに寄り添いながら相談、支援を行う。その際、EBPMを意識した事業を推進するため、実施後に事業対象者に丁寧にアンケート調査等を行い、次年度以降により効果的な取組を行えるように留意する。 また、結婚新生活支援事業を実施し、経済的不安から結婚に踏み切れない層に対して補助を行う。 <本個別事業の位置付け> 出会いの場を創出するため、恋活イベントを実施する。						
個別事業の内容	番号	項目	内容					
	1	恋活イベントの開催	結婚の希望が叶えられるよう、出会いの機会の場を提供するため、次のとおり恋活イベントを開催する。					
	2		○恋活イベント(年2回) ・参加予定者数(定員):60人(男女各15人×2回) ・内容:コミュニケーションセミナーや交流会等 ・対象:おおむね20歳から39歳の独身者					
	3							
		<過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)> ・本事業で実施したアンケート結果(令和6年度)において、マッチングを必要とする方の割合が半数以上であったことを踏まえ、次年度からはマッチングを実施し、イベント内容の充実を図る。						

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	出生者数(R5年からR8年)		人	800 (R5年からR8年累計)	160人 (R5年)
	結婚する意欲のある独身者の割合		%	81.3 (R8年度)	80.7 (R5年度実績)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			0.8 (R5年)	
	婚姻件数		件	114 (R5年)	
	婚姻率			2.4 (R5年)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
	(アウトプット)				
	①	参加者数	人	52 (R7年度)	23 (R6年度実績)
	②	募集定員に対する参加者数の割合	%	87 (R7年度)	77 (R6年度実績)
	③				
	④				
	⑤				
	(アウトカム)				
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	100 (R7年度)	100 (R6年度実績)
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	50	「---」
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	50	「---」
	④	参加者数に対するマッチングした人の割合	%	30 (R7年度)	「---」
	⑤				
	⑥				
	⑦				
	⑧				